

ICT がもたらす企業変革 ーICT テクノロジーを MA と PV 活動に活かすー

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

【講演内容】

- 13:00～13:05 開会挨拶 寺尾 允男(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)
- 13:05～13:55 基調講演 I 医薬産業における Digital Health の活用
杉浦 一輝(医薬産業政策研究所主任研究員)
- 13:55～14:45 基調講演 II マタニティログスタディ：
ヘルスケアデータと多層オミックスデータによる妊娠関連疾患の予防・早期
発見に向けたコホート調査
菅原 準一(東北大学東北メディカル・メガバンク機構地域医療支援部門部門長
母児医科学分野教授)
- 14:45～15:00 休 憩
- 15:00～15:30 世界初デジタルメディスンについて
倉橋 伸幸(VP, Global CNS business
Otsuka Pharmaceutical Development and Commercialization Inc)
- 15:30～16:00 「情報処方箋」で延命が可能？最新の有力文献・事例紹介
松田 真一*(中外製薬株式会社医薬安全性本部
安全性リアルワールドデータサイエンス部疫学グループ)
- 16:00～16:30 Semantic Text mining 技術を活用した学術論文分析手法開発の試み
佐藤 玲子(グラクソ・スミスクライン株式会社開発本部安全性・PMS 部門
医学安全性評価部マネージャー/SERM フィジシャン)

*の講師は、レギュラトリーサイエンス エキスパート認定者(MA 分野)です。

【日時および場所】

2018 年 2 月 28 日(水) 13:00～16:30 (受付開始予定 12:30)

日本薬学会 長井記念ホール (東京都渋谷区渋谷 2-12-15 地下 2 階)

IT 技術に加え、通信技術の大幅な進歩が加わった Information and Communication Technology(ICT)の応用は、次世代医療に向けた国家的課題で、医療健康分野のみならず、医薬品の様々な分野にも急速に取り入れられつつあります。当財団における第 215 回エッセンシャル研修会(2017 年 12 月 11 日開催)においては、「激変する世界の医療・医薬品業界ーデジタルヘルスケア・レジストリー・希少疾患ー」と題して、デジタルヘルスケアとしても紹介されましたが、さらに本研修会では、ICT をメディカルアフェアーズや医薬品安全性監視活動に如何に活用するかについて焦点を当てた将来につながる研修会を企画しました。

医薬産業におけるデジタルヘルスの活用の現状、妊婦の健康課題を解決する目的で IoT 技術を活用したライフログデータの収集とゲノム情報等の解析に関する調査についての基調講演ののち、最新の ICT の活用事例である世界初のデジタルメディスンや”Informed Prescription”(情報処方箋)を活用するとガン患者の延命効果も期待できる可能性、さらに学術文献スクリーニングにおける Text mining 技術の活用事例を紹介していただきます。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同いただき、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会 専門コース(第218回)
ICT がもたらす企業変革
—ICT テクノロジーを MA と PV 活動に活かす—

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

後援 日本製薬団体連合会 日本ジェネリック製薬協会 一般社団法人日本医薬品卸売業連合会
 日本製薬工業協会 米国研究製薬工業協会(PhRMA) 公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
 公益社団法人東京医薬品工業協会 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 公益財団法人 MR 認定センター
 関西医薬品協会 一般社団法人日本 CRO 協会 日本 CSO 協会
 日本 OTC 医薬品協会

【申込要領】

1. 申込方法

受講希望の方は財団ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) より申込手続きを行ってください。

- ①ホームページ研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。
- ②申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。
- ③受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)**を印刷し、ご持参ください。

2. 受講料(消費税込)：テキスト代を含みます。

- ・法人会員(法人会員は1口につき4名が会員扱い)／個人会員 12,000 円
- ・レギュラトリーサイエンス エキスパート認定に係る登録者(PV・MA 分野対象) 10,000 円
- ・非会員 17,000 円
- ・行政／アカデミア／医療機関／学生 5,000 円

※受講者の方は、以下の書籍および DVD を特別価格でご購入いただけます。申込手続き時に、案内に従ってご購入ください。

- <新刊>日本は慢性疼痛にどう挑戦していくのか-----2,500 円
- 知っておきたい薬害訴訟の実際 ----- 2,500 円
- 微生物迅速試験法 ----- 9,300 円
- PV の概要とノウハウ ----- 7,400 円
- 基礎から学ぶ医療経済評価 ----- 5,500 円
- 日英対訳 日本における医薬品のリスクマネジメント 第2版 -----11,000 円
- 日本の薬害事件(日英対訳版) ----- 9,300 円
- 知っておきたい薬害の教訓 ----- 2,400 円
- 知っておきたい薬害の知識 ----- 1,700 円
- 映像で学ぶ薬害シリーズ「薬害の知識と教訓」(DVD) 日本薬害事件(文部科学省特別選定作品) ----- 88,500 円
- イレッサ事件(文部科学省選定作品) / スモン事件(文部科学省特別選定作品) / クロロキン事件-----各 44,000 円
- 温故知新 ～薬害から学ぶ～(DVD) ソリブジン事件／薬害肝炎事件／陣痛促進剤による被害／薬害エイズ事件／サリドマイド-----各 7,400 円
- 筋短縮症----- 4,600 円

3. レギュラトリーサイエンス エキスパート認定単位

医薬品関係企業、行政機関、アカデミアおよび医療機関等の皆様に、最新の情報や知識等に関する研修の機会を利用し、研修実績を客観的に認定することで個人のモチベーションを高めスキルアップの持続を図っていただく制度です。当財団が行っている所定の研修会受講者をレギュラトリーサイエンス エキスパートとして認定いたします。

登録・認定の対象分野にはMA、開発、PV、品質、薬害教育があります。詳細は財団ホームページ「認定制度」をご覧ください。

本研修会は 登録単位 全分野：0.75単位
 認定単位 PV分野：1.5単位 が、付与されます。

4. 注意事項

- * 振込依頼書のご依頼欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。お申込み後に返信メールが届かない場合にはご連絡ください。
- * 受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAX.での受付及び当日受付はいたしませんのでご了承ください。
- * 現金送金をご遠慮願います。
- * 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。
- * お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- * 個人会員の方、レギュラトリーサイエンス エキスパート認定登録者の方は、ご本人の出席に限ります。
- * 当日、許可された方以外の撮影及び録音はご遠慮願います。

5. 問い合わせ先

一般財団法人 **医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団** 研修担当；電話 03-3400-5644

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 / <http://www.pmrj.jp>

演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承ください。